

令和 7 年度 事故概要一覧表

令和 7 年 4 月～令和 7 年 1 2 月

機関名 相模原市

発生・ 受信月日	調査月日	発 生 場 所			事故区分			措置機関名 ①調査 ②回収等対策 ③工場等指導	原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する 措置 原因者の措置の 概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他				
5/2	5/2	境川	境川	南区 上鶴間本町			○	① 相模原市 ② ー ③ ー	不明	5/2 午前 9 時に市民から町田駅近くの事業所から、境川に発泡水を排出しているとの通報を受け、現地調査を行った。鹿島橋上流の左岸排出口から少量の発泡水が生じていることを確認したため、発生源と考えられる事業所への立入調査を行ったが原因究明には至らなかった。簡易測定結果及び魚類の遊泳を確認したことから、河川影響は少ないと判断した。	ー
8/8	8/8	境川	境川	緑区 橋本			○	① 相模原市 ② ー ③ 相模原市	判明	8/8 午後 0 時 35 分に市民から境川の小山橋付近で白濁水が流れているとの通報を受け、現地調査を行った。その結果、小山橋付近に白濁の溜水を確認し、上流の吐口に白濁水が流れた跡を確認した。吐口の上流方向が工事現場であったため、現場責任者に聴取したところ、外壁塗装に使用した機材を洗浄し、水性塗料を含む洗浄水を敷地内の側溝へ排出したことを認めた。当該側溝は雨水管へ接続されていた。発生原因者に対し、新たな洗浄水等を排出しないことを指示し、調査を終了した。	新たな洗浄水等を排出しないことを指示した。
8/13	8/13	相模川	水路	南区 新戸		○		① 相模原市 ② 座間市 ③ ー	不明	8/13 午後 5 時 45 分に相模原市農政課から南区新戸 600 付近の用水路に油が浮いているとの通報を受け、現地調査を行った。その結果、用水路内のごみ回収柵に油入りのビニール袋を確認し、破損した袋から油が流出して	ー

										いた。行為者は不明である。座間市により油入りビニール袋の回収及び中河原橋上流でのオイルマット敷設が行われたことを確認し、調査を終了した。	
12/15	12/15 12/18 12/26	相模川	姥川	中央区 上溝		○		① 相模原市 ② 相模原市 ③ ー	不明	<p>12/15 午前 11 時 5 分に相模原市河川課から姥川のせどむら橋付近でガソリンのような臭いがしており、油膜が浮いているとの通報を受け、現地調査を行った。その結果、幸来橋下流吐出口（雨水幹線管渠出口）（以下、幸来橋下流吐出口）からせどむら橋にかけて油膜が確認された。しかし、幸来橋下流吐出口から新たな油の流入がなく、原因の特定には至らなかった。応急処置としてせどむら橋の上流及び下流にオイルマットを設置した。</p> <p>12/18 及び 12/26 に新たな油の流入がないことを確認し、本件の対応を終了した。</p>	ー
12/18	12/18	相模川	鳩川	南区 下溝			○	① 相模原市 ② ー ③ 相模原市	判明	<p>12/18 午前 11 時 5 分に市民から鳩川が黄白色に染まっているとの通報を受け、現地調査を行った。その結果、下庭橋付近（鳩川と姥川の合流地点）で鳩川上流から黄白色の濁りが流入しているのを確認した。鳩川上流方向で県道 5 2 号拡幅工事に合わせた護岸改良工事を行っていたため、作業員に聴取したところ、これまで度々破碎や掘削の作業をしていたが、より水面に近い位置の作業を本日から始めたために土砂が流入したことを認めた。元請負人に対策の検討を依頼し、本件の対応を終了した。</p>	対策の検討を依頼した。
12/22	12/22 12/23 12/24 12/26	相模川	鳩川	中央区 上溝		○		① 相模原市 ② 相模原市 ③ 相模原市	判明	<p>12/22 午前 8 時 25 分に市民から鳩川の与次右エ門橋及び上流の鳩川新橋で油が流れているとの通報を受け、現地調査を行った結果、久保橋から下</p>	場内側溝に残った油の清掃を指示した。

										流にて油膜を確認した。雨水管上流調査及び発生源と考えられる事業所への立入調査により、冷却油の漏えい防止槽に溜まった油を雨水管へ接続されている場内側溝に流したことが原因であると判明した。油流出を伴う作業は前日までに終了していた。鳩川への応急措置として、新一の沢橋上流にオイルフェンスを敷設した。新たな油の流出はないことを確認し、本件の対応を終了した。	
12/26	12/26	相模川	鳩川	南区 下溝			○	① 相模原市 ② ー ③ ー	不明	12/26 午後 1 時 12 分に相模原市環境保全課職員が大下橋上流の雨水幹線管渠出口からの流水が白濁していることを確認した。採水した河川水の簡易分析を行っている間に流水の白濁がなくなったため、原因の特定には至らなかった。河川水の簡易分析結果に異常はなかったことから、本件の対応を終了した。	ー
合 計	――	――	――	――	0	3	4	――	判明 3 不明 4	――	――